

日時

11月14日 開場13時00分 開始14時00分

場所

立命館大学衣笠キャンパス以学館4号
アクセスについては立命館衣笠キャンパスHP [こちら](#)をご覧ください。

入場料

500円 当日券のみで、全席自由となっております。

サイン会

一人につき一冊で、講演会終了後、休憩を挟んだ後に開催されます。
希望の方は本をご持参ください。販売は行いません。

質問公募

掲示板にて講演会の質問を募集しています。募集期間は10月下旬までとなります。
[質問掲示板](#)へどうぞ。

著者紹介

大倉崇裕

1968年生まれ、京都府出身。学習院大学法学部を卒業後、出版社に勤務。1997年、「三人目の幽霊」で第4回創元推理短編賞佳作を受賞し、翌年1998年には「ツール&ストール」が小説推理新人賞を受賞。2001年に「三人目の幽霊」でデビュー。先日は「福家警部補の挨拶」がNHKでドラマ化。また趣味がこうじて「ウルトラマンマックス」の脚本や、「刑事コロンボ」の翻訳を手がけるなど、ジャンルを跨いで、幅広く活躍している。

著作リスト

落語シリーズ

『三人目の幽霊』（2001年、東京創元社/2007年、創元推理文庫）

三人目の幽霊
不機嫌なソムリエ
三鶯荘奇談
崩壊する喫茶店
患う時計

『七度狐』（2003年、東京創元社/2009年、創元推理文庫）

『やさしい死神』（2005年、東京創元社）

やさしい死神
無口な噺家
幻の婚礼
へそを曲げた噺家
紙切り騒動

福家警部シリーズ

『福家警部補の挨拶』（2006年、東京創元社/2008年、創元推理文庫）

最後の一冊
オッカムの剃刀
愛情のシナリオ
月の雫

『福家警部補の再訪』（2009年、東京創元社）

マックス号事件
失われた灯
相棒

プロジェクトブルー

山岳ミステリシリーズ

- 『聖域』(2008年、東京創元社)
『生還 山岳捜査官・釜谷亮二』(2008年8月、山と溪谷社)
生還
誤解
捜索
英雄

オチケン!シリーズ

- 『オチケン!』(2007年、理論社)
幽霊寿限無
馬術部の醜聞
『オチケン、ピンチ!!』(2009年、理論社)
三枚の始末書
粗忽者のアリバイ

ノンシリーズもの

- 『無法地帯 -幻の?を捜せ』(2003年、双葉社/2007年、双葉文庫)
『警官倶楽部』(2007年2月、祥伝社ノベル)
『ツール&ストール』(2002年8月、双葉社/2005年、双葉文庫、『白戸修の事件簿』に改題)
ツール&ストール
サインペインター
セイフティゾーン
トラブルシューター
ショップリフター
『丑三つ時から夜明けまで』(2005年10月、光文社)
丑三つ時から夜明けまで
復讐
闇夜
幻の夏山
最後の事件